

## 着地型ガイドツアー「金沢アート探訪」情報発信事業

NPO法人金沢クリエイティブツーリズム推進機構

### 1. 事業の背景と目的

金沢クリエイティブツーリズムは、以下のプログラムで構成されており、2010年からの6年間に約55回の試行的なアート&カルチャーツアーを実施してきた。

これまでの活動で、アート&カルチャー資源の発掘と整理ならびにネットワークの構築、ホテルとの事業連携の可能性確認が成果として得られた。金沢21世紀美術館を訪れる国内外のアートファンを主なターゲットとし、北陸新幹線開通後の新しい都市滞在観光の一翼を担うために、的確な情報発信方策の確立を本事業の目的とする。

- ガイドツアー：金沢アトリエ訪問（17回） 金沢建築訪問（9回） 金沢厳選ツアー（4回）  
金沢アート&カルチャー探訪（4回）
- オープンスタジオデー：複数のアトリエを自由に見学可能な日（6回）
- アートコンシェルジュ：プライベートにアトリエを訪問するオーダーメイドツアー  
提供サービス（15回）

### 2. 2015年度に実施したプログラム

#### ■ オープンスタジオデー

夏：8月1日（土）2日（日）の2日間

若手作家10名のアトリエを公開、58名参加

秋：11月1日（日）3日（祝）の2日間

世界で活躍するアーティスト10名のアトリエを公開、70名参加

- ・ 夏は、若手作家にスポットを当てることができたのが大きな収穫、作家によっては来訪客への対応が不十分な面が見られたが、それは回数を重ねれば改善される。作家は概ね協力して良かったとの意見が多い。
- ・ リピーターの参加もあり、美術館でパスポートを買った人、リビタスタッフなど、参加者は広がりがあって良かった。
- ・ 21世紀美術館でも販売デスクを設置できた。PRと利便性の点で良かったが、数冊しか売れなかった。だが、美術館と連携しているイメージができて良かった。

#### ■ オフィシャル・ガイドツアー

バスツアー 2回

11月1日（日）スタジオ&ギャラリーバスツアー

ガイド 真鍋淳朗氏（金沢美術工芸大学教授）、14名参加

11月3日（祝）スタジオバスツアー

ガイド 秋元雄史氏（金沢21世紀美術館館長）、8名参加

路線バスツアー 1回

8月1日（土） 1回

ガイド 坂本英之氏（金沢クリツー理事長）3名参加

自転車ツアー 3回

8月2日（日）11月1日（日）3日（祝）

ガイド 水野雅男氏（金沢クリツー理事）それぞれ2名、2名、3名参加

- ・ ツアーで誰かと一緒に回ると楽しさが倍増するので、もっと積極的にツアーを企画したらいい。
- ・ 貸し切りバス、路線バス、自転車それぞれの利点があるので、多様性を確保することが重要。

## ■ 専門家モニタリング

- 第1回 台湾のアート企画会社2名 8月2日(日)  
オープンスタジオデーでガイドツアーを実施  
当日夜の情報交換会で台湾からのアートファン誘客の可能性と課題について聴取
- 第2回 吉本光宏氏(ニッセイ基礎研究所主席研究員) 8月25日(火)  
アートコンシェルジュというスタイルでガイドツアーを実施  
世界の創造都市研究者からクリエイティブツーリズムの価値と事業化の可能性が高いとの評価をいただいた。
- 第3回 佐々木雅幸氏(同志社大学教授) 11月3日(祝)  
オープンスタジオデーでガイドツアーを実施
- 第4回 鶴田浩一郎氏(NPO法人ハットウ・オンパク 代表理事) 11月30日(月)  
アートコンシェルジュというスタイルでガイドツアーを実施

## ■ トークセッション

### 『創造都市とクリエイティブツーリズム』

- ゲスト 佐々木雅幸氏(同志社大学教授) 11月3日(祝)  
アトリエや茶室、町家などは創造都市構築において重要な資源である。  
クリエイティブツーリズムは海外でも Santa Fe が端緒。  
国際的な協会 Creativetourism Network (事務局バルセロナ) の紹介。

### 『オンパク主催者はクリツーをどう見たか?街歩きの仕掛け』

- ゲスト 鶴田浩一郎氏(NPO法人ハットウ・オンパク 代表理事) 11月30日(月)  
街歩きを通じて街なか資源を発掘しアピールすることは重要である。  
全国的な活動組織「Japan ONPAKU」で情報発信することは効果的である。  
温泉を紹介する「温泉本」が好評 「金沢アーティスト本」出版も必要なのではないか。  
参加者のデータベース化とリピートの仕掛けを作るべき。  
ホテルなどにアート作品を展示してもらいたい。  
地域住民の多くが「金沢のアートは凄いいよね」というくらいにするのに時間を掛けるべき。  
このような活動は10年くらい時間を掛けて醸成していくべき。



■ 佐々木氏とのトークセッション (左) 鶴田氏とのトークセッション (右)

## ■ 交流パーティ

アーティスト、ギャラリスト、市民参加者と事業スタッフの情報交換の場の提供

8月2日（日） 11月3日（祝）

- ・ 11月3日は、18時からトークセッション、19時からクロージングパーティを開催、2部構成としたので、濃密なディスカッションに繋がった。交流会参加人数19名+3名（パネリスト）。

## ■ 金沢ギャラリー訪問

『大いなる「美」をめぐる冒険』 8月15日（土）

4箇所のギャラリーを見学、10名参加

## ■ アートコンシェルジュ

5組のグループにオーダーメイドツアーを提供

## ■ ホームページの改訂

金沢クリエイティブツーリズム

<http://www.kanazawacreativetourism.jp>

検索しやすいドメインに変更

ツアープログラムごとに紹介、申込ページへリンク

英語バージョンも併設（作業中）

過去のプログラムへもリンク

Facebook ページでも本事業を告知・報告している

<https://www.facebook.com/KANAZAWAcretour>



■刷新されたホームページのトップページ

## ■ 海外ガイドブックへの掲載

“Creative TraVeler’ s Handbook”

クリエイティブツーリズム・ブロッガーのエレナ（オーストリア）さんが2015年12月発刊。  
金沢もトピックとして紹介された。



■アートコンシェルジュの体験をもとにガイドブックを発刊したエレナさん

### 3. 事業の成果と今後の課題

#### 3.1 ツアーの構成

- ・ 秋のオープンスタジオデーの作家のラインアップが凄く良かった。彼らのスタジオはアトリエ訪問でも訪ねてみる価値がある。
- ・ パスポートの地図が小さすぎて案内するには不親切な面もあるので、もう少し詳細な地図を載せたらいいのではないか。あるいは周辺で案内協力してくれるショップにも、フラッグなどで案内をすることも方法だ。(あるパーラーは近くの作家の大きなオリジナルフラッグを掲示してくれた)
- ・ 一日数時間だけ公開したアトリエは訪問しにくいので、2日間公開してくれる作家に限定すべき。
- ・ 美大出身者に素晴らしい作家が多いので、美大と協力して公開すると良いだろう。卯辰山工芸工房にも公開できる作家がいる。
- ・ アトリエはできるだけ街なかに凝縮させた方が良い。循環バスのルートやモデルルートも併せて情報を提供するといい。
- ・ パスポート販売は、今後はアートグミ、21世紀美術館、HATCHiの3カ所とすべきであろう。
- ・ 作家と1時間ずつ話ができてとても楽しかったので、参加費1千円は安すぎる、3千円程度が妥当であろう。ただ、行ってみないと価値がわからないので、料金設定が容易ではない。
- ・ 作品が売れたアトリエがあるので。手数料支払いをしっかりと決めて次回以降も実施したらいい。

#### 3.2 新たな情報発信

##### ◆シェアホテル HATCHi 金沢との連携

2016年3月16日オープン

35歳以下を対象とした宿泊施設

同施設HPにて情報発信

宿泊客を対象に毎週アトリエ&ギャラリーツアー開催

##### ◆現地の人と交流できるユニークなツアーを探せるサイト Voyagin

サイトにクリエイティブツーリズム情報をアップする

##### ◆日本の窓 Windows to Japan (本部京都)

欧米人富裕層を対象にクリツアーのようなツアー情報を配信

(Special Interest Tour/プライベートエスコート付)

このサイトでも情報配信を検討する

## 4. 実施体制と企画会議の開催履歴

### 4.1 実施体制

本事業は、以下の3つのNPO法人がそれぞれの持ち味を活かして相互に連携しながら取り組んでいる。主催するNPOスタッフ、観光ボランティアガイド、アーティスト、研究者、一般市民らで協議している。

NPO 法人 金沢クリエイティブツーリズム推進機構

事業全体の企画とマネジメント

NPO 法人 金沢アートグミ

アーティストとのコーディネート全般、オープスタジオデーの企画

アートコンシェルジュのコーディネート

NPO 法人 趣都金澤

専門家招聘、モニタリングツアー実施

トークセッションの企画運営

### 4.2 企画会議の開催

毎月1回のペースで企画会議を開催し、事業の企画内容を協議しながら運営に携わり、事後評価を行ってきた。今年度第12回の企画会議は、事業実施から通算第70回を数える。

- 第1回 4月13日 今年度事業のスケジュールリング、専門家の選定
- 第2回 5月11日 ホームページ改訂の基本方針と委託業者の選定
- 第3回 6月22日 専門家によるモニタリング調査の開催計画
- 第4回 7月6日 オープスタジオデーの開催計画とマスコミも含めた情報発信方策の検討
- 第5回 7月24日 オープスタジオデーの誘客対策の検討、情報発信事業の作業分担決定
- 第6回 8月14日 オープスタジオデーの開催報告と課題の共有、新たな事業提携者の検討
- 第7回 9月12日 オープスタジオデーでのオフィシャルツアー計画
- 第8回 10月11日 専門家招聘の検討
- 第9回 11月16日 オープスタジオデーの事業実績と収支報告、専門家モニタリング計画
- 第10回 12月26日 オープスタジオデーの課題、宿泊施設との事業提携
- 第11回 1月21日 アートコンシェルジュ実施報告、今年度事業実施状況の確認
- 第12回 2月29日 宿泊施設でのアトリエ&ギャラリーツアー計画と告知、その他の告知媒体の検討
- 第13回 3月25日 予定



■企画会議（金沢アートグミで開催）